

TOKYO FM の大人気ラジオドラマ 「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」 安部礼司と刈谷勇が「希望郷いわて文化大使」に就任！



主人公 安部礼司



安部の親友・刈谷勇

平均的なサラリーマンの日常を描いた TOKYO FM の大人気ラジオドラマ「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」(毎週日曜 17:00～17:55 全国 37 局ネット)の主人公・安部礼司と、安部の親友・刈谷勇が、岩手県より、「希望郷いわて文化大使」に任命されました。

「希望郷いわて文化大使」には、これまで、学術、芸能、食文化、スポーツ、マスコミなど、各界で活躍中の方々が任命されていますが、架空の人物が任命されるのは、今回が初めてとなります。

2006年4月より放送開始、放送回数300回を超える“全国のサラリーマンへの応援歌”ともいべきこの番組は、限定制作の脚本集は5万部がほぼ完売、SNSではリスナーによるコミュニティも複数存在。2009年には番組初のリアルイベントとして、主人公・安部礼司のリスナー参加型結婚披露宴を開催したところ、チケットが即完売。さらに今年の2月5日(日)に日産グローバル本社ギャラリーで開催した「あべ博」には、同ギャラリーの来場者記録を塗り替える延べ2万3千人以上の方々が来場したなど、大変多くのリスナーに愛されている、ラジオ界においてもトップクラスの人気を誇る番組です。

これまで、番組で岩手県に関することを度々紹介しているほか、主要登場人物が岩手県出身、東日本大震災後の特別生放送で岩手県の状況を伝えたことなどが評価され、安部礼司と刈谷勇が「希望郷いわて文化大使」に任命されることとなりました。

一昨日・3月10日(土)には、JR釜石駅そばの「シープラザ遊仮説テント」で公開収録イベントを実施。その場で、岩手県より「希望郷いわて文化大使」任命式が行なわれました。さらに、東日本大震災から1年を迎えた昨日・3月11日(日)には、被災地の最前線拠点であるエフエム岩手・釜石支局からJFN37局に向けて生放送を行い、前日の公開収録や、岩手県からの「希望郷いわて文化大使」任命式の模様を紹介いたしました。



↑写真は「シープラザ遊仮説テント」での公開収録の様相(左は任命式)。会場は岩手県内、東北を中心に集まった1,400人のリスナーで埋め尽くされ、岩手県のご当地ネタを交えたオリジナルドラマの公開収録では、リスナーも参加し大きな笑いと感動に包まれました。

今後も、TOKYO FM「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」では、岩手県はもちろん、リスナーたちが“ツボ”だと感じる日本全国の情報を交えながら、笑って泣けるドラマを展開してまいります。

《「希望郷いわて文化大使」とは(岩手県庁ホームページより)》

「希望郷いわて文化大使」は、本県(※岩手県)の文化を中心とした魅力等を県外において情報発信していただき、「岩手ブランド」の確立に向けた県の取組みに寄与していただくとともに、本県に理解や愛着を持つ岩手ファンのネットワーク拡大を図ることを目的として設置した制度です。

同大使には、作家の瀬戸内寂聴氏、劇画家のさいとう・たかを氏、プロ野球選手の菊池雄星氏、京都・清水寺貫主の森清範氏ほか、学術、芸能、食文化、スポーツ、マスコミなど、様々な分野で活躍中の方々124名(2011年5月時点)が任命されています。

《番組と岩手県との関わり》

2010年2月7日には、岩手県八幡平市の「安比高原スキー場」で公開イベント・番組収録が行われ、猛吹雪の荒天にも関わらず、北は北海道、南は東京都はじめ長野県など遠方各地からの1,000名を超えるリスナーが来場。

それ以前にも、番組で「宮古の塩」「福田パン」「高松の池」など岩手県にまつわる場所や名産品を紹介したり、神尾結衣子(かみお ゆいこ:岩手県宮古市出身)、刈谷いずみ(かりや いずみ:岩手県盛岡市出身:刈谷勇の妻)など、岩手県出身キャストが登場。第257回の放送では、盛岡市を舞台として、刈谷勇と妻・いずみの学生時代や、知り合ったきっかけ、結婚した経緯がドラマ化されました。

2011年3月13日は、「東日本大震災」報道特別番組の為に番組を休止したものの、翌週3月20日の放送回では出演者が生放送で被災者を励ます内容となり、TOKYO FM とエフエム岩手との間で電話中継を行い、岩手県の状況が全国へ向けて伝えられました。

【参考】

《「NISSAN あ、安部礼司～beyond the average～」とは》

ごく平均的なサラリーマン「安部礼司」が、社会の荒波に揉まれながら成長していく日常の一場面を、今の30～40代が“ツボ”だと感じる1980年代を中心とした“今ツボな選曲”とともに描くコメディラジオドラマ。2006年4月の放送スタート直後から、全国のリスナーから多くの共感が寄せられ、人気が大ブレイク。同時間帯の聴取率は常に上位をキープしている他、下記の反響が起こっています。

《これまでの主な反響》

- ・脚本集「SEASON 1～4」を限定発売。**5万部が即完売。**(「2」のみ現在も販売中)
 - ・同脚本集が、**Amazon和書総合ランキング1位、TSUTAYA online本ランキング1位**を獲得。
 - ・番組の大ファンである**榎原敬之が番組テーマソング「The Average Man Keeps Walking.」を書き下ろし。**
(2008年11月発売の榎原敬之のアルバム『Personal Soundtracks』に収録)
 - ・**人気漫画家・しりあがり寿によるコミック化。**
 - ・**日産の全国のお店で、車に貼る「安部礼司を聴いています！」ステッカーを配布、来店理由TOPに。**
 - ・同じく30代をターゲットとする「TSUTAYA」店頭にて、**CDレンタル・コラボコーナー**を展開。
 - ・SNS「mixi」内に「安部礼司」関連コミュニティが複数立ち上がり**登録者が約2万人**など、クチコミで人気広がっています。
 - ・2008年3月28日、フジテレビ・深夜枠にて**劇団ひとりが安部礼司を演じたTVドラマ「アベレイジ」が放送**
 - ・毎回の放送終了後にアップされる安部礼司ブログには、毎回多くのコメントが寄せられます。
 - ・2009年に開催した結婚式披露宴のチケット先行予約では、電話がつながりにくなる程申し込みが殺到、**1200枚が即完売!**
 - ・2012年2月5日に日産グローバル本社ギャラリーで開催した「あべ博」には、同ギャラリーの来場者記録を塗り替える延べ**2万3千人以上の方々が来場!**
- ◇放送日時: **毎週日曜 17:00～17:55 (TOKYO FM系全国37局ネットで放送)**
- ◇番組HP: <http://www.tfm.co.jp/abe/>